

「ヒヤリ・ハッ!とマップ あさご」バージョンアップ!

～浸水センサ連携や自転車通行可能区間の明示で、朝来市の「安心・安全」をアップデート～
市民の皆様が浸水状況や通学路の危険箇所、歩道の自転車通行可能区間を把握し、安全に生活できるように、運用中の「ヒヤリ・ハッ!とマップ あさご」を大幅に機能拡充しました。

《事業のポイント》

- ① ワンコイン浸水センサによる浸水検知情報の追加
- ② 3D都市モデル情報の活用
- ③ 通学路合同点検における危険箇所の更新
- ④ 歩道の自転車通行可能区間の表示



《事業概要》

令和4年度に「ひょうごTECHイノベーションプロジェクト」へ参画し、車両の急ブレーキ情報などから危険箇所を抽出する「ヒヤリ・ハッ!とマップ あさご」の構築を開始しました。令和5年度には市全域へと対象を拡大。以来、市民の皆様の生活道路における安全意識向上の一助として運用を続けてまいりました。

この度、以下の4点の機能を追加し、さらなる安心・安全なまちづくりを推進します。

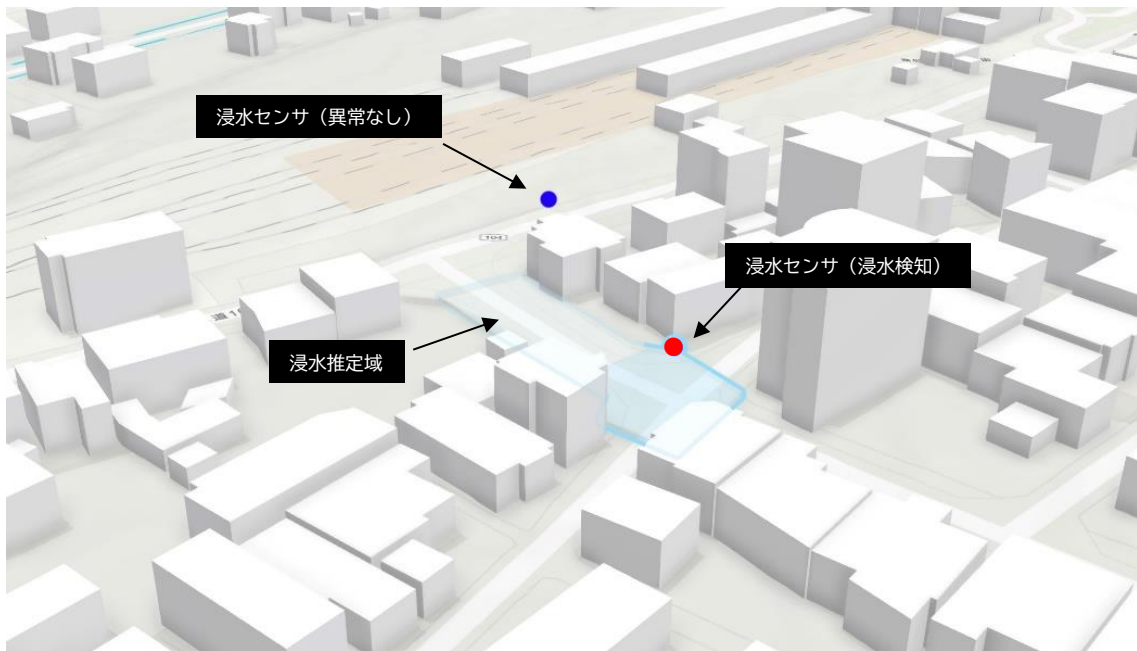
- ① **ワンコイン浸水センサ**：市内21個所のセンサが浸水を検知すると、マップ上の点の色が変わり、**【注意】**情報などの浸水状況をリアルタイムで確認可能です。
- ② **3D都市モデル情報**：「3D都市モデル」を追加し、建物ごとの浸水状況の可視化に加え、交差点などの見通しの悪い箇所を立体的に確認できます。
- ③ **通学路合同点検**：最新の「通学路合同点検」結果を反映させました。通学路の危険を事前に周知することで、児童の安全確保と事故の未然防止を図ります。
- ④ **歩道の自転車通行可能区間**：自転車の交通違反に対する交通反則通告制度（青切符）の導入を受け、自転車の通行可能な歩道を明示しました。自転車が通行すべき場所を明確化し、歩行者・自転車双方の安全な通行を促します。



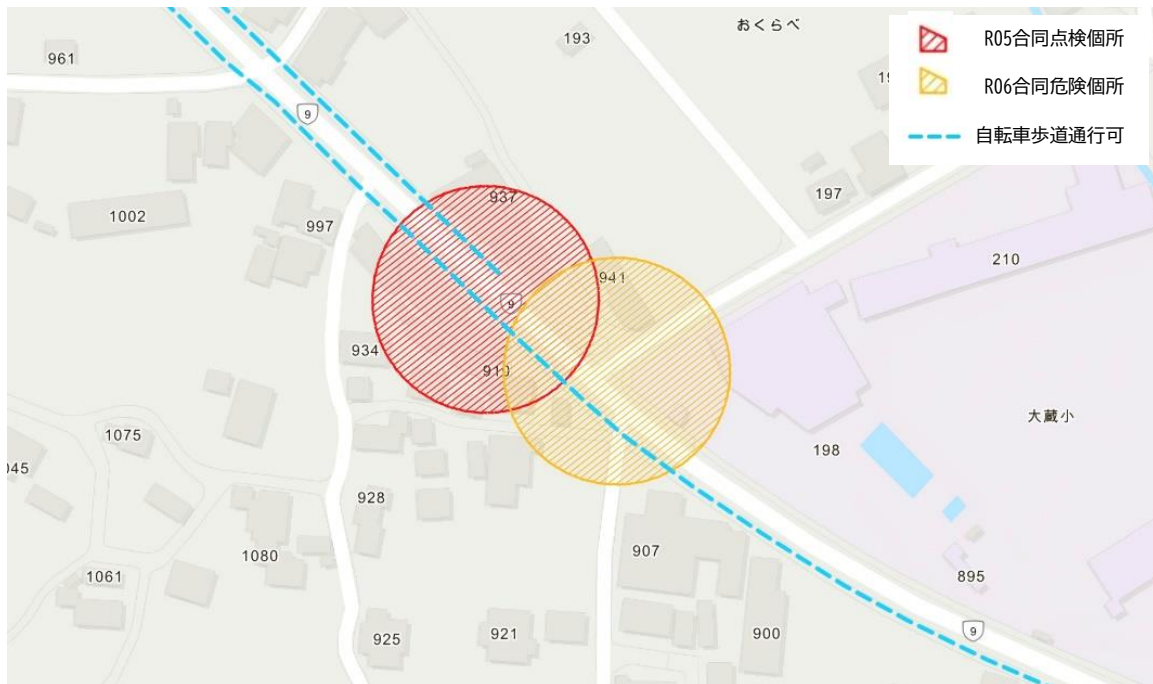
本件に関する問い合わせ
担当部署：都市整備部 建設課
電話：079-672-6126（直）
課長 小西 秀隆
担当 白箸 理一

《添付資料》

◆ 3D都市モデル × 浸水センサ × 浸水推定域



◆ 自転車歩道通行可 × 交通危険箇所



公開型GIS「ヒヤリ・ハッとマップ あさご」

[https://experience.arcgis.com/experience/
1c2662ed6d7a432d93d5a008f9efe426/](https://experience.arcgis.com/experience/1c2662ed6d7a432d93d5a008f9efe426/)

